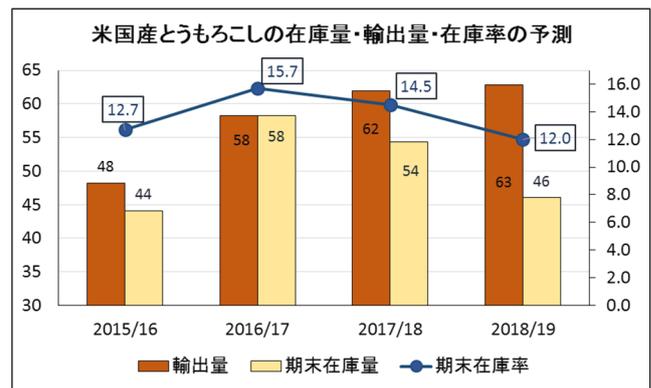
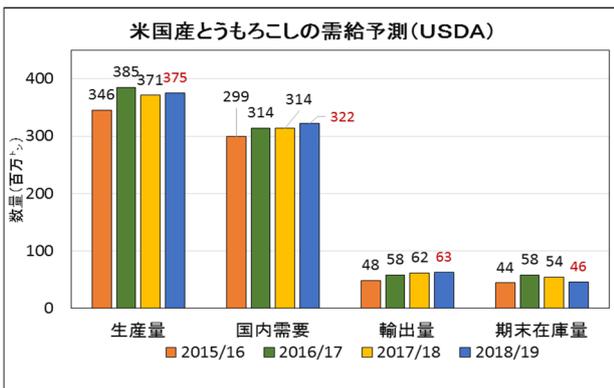


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H30年10月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2018/19(平成29.9～31.8)年度の需給予測

- 【生産量】 3億7,538万トﾝ (前月予測比: ▲124万トﾝ)
- 【単収】 11.34 トン/ha (前月予測比: ▲0.04 トン/ha)
(180.7 ブッシェル/エーカー) (前月予測: 181.3 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億2,209万トﾝ (前月予測比: ▲64万トﾝ)
- 【輸出量】 6,287万トﾝ (前月予測比: +191万トﾝ)
- 【期末在庫】 4,605万トﾝ (前月予測比: +99万トﾝ)
- 【期末在庫率】 12.0% (前月予測比: +0.22ポイント)
(世界の期末在庫率 14.4%)



(2) 飼料穀物(シカゴ)相場及び為替相場の状況等

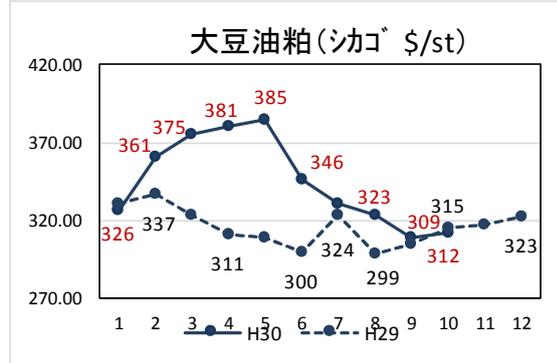
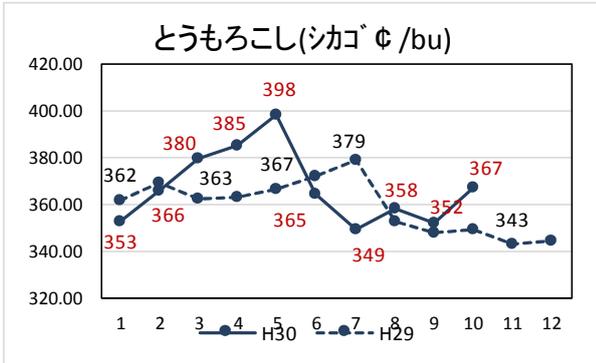
区分/月平均	6月	7月	8月	9月	10月	
とうもろこし(¢/ブッシェル)	375.8	349.2	358.3	352.3	367.1	↑
大豆油粕(ドル/トﾝ)	364.9	331.2	323.2	308.6	311.8	↑
為替相場(円/ドル)	109.9	110.8	111.3	111.1	113.2	↑
フレート(ドル/トﾝ)	46.1	48.7	48.7	49.3	52.3	↑

資料: 飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(10/12)までの平均値

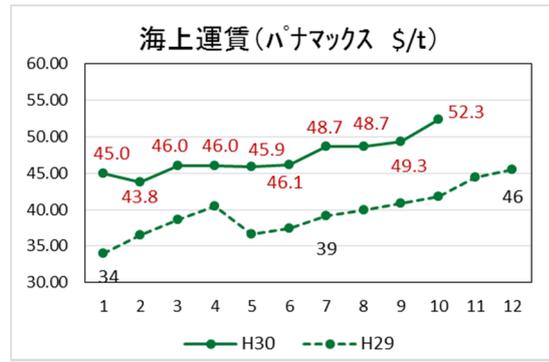
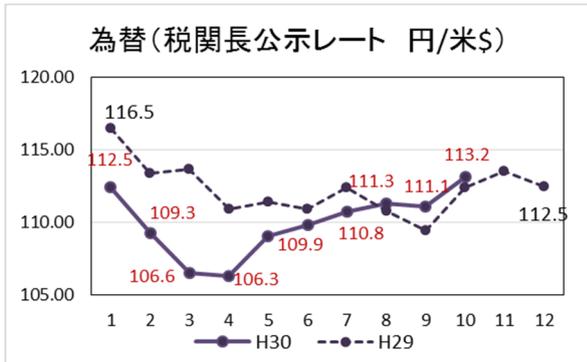
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本(平均) 為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

